

# 飯森範親 × 東京佼成ウインドオーケストラ

国内外の数々のオーケストラを指揮している人気指揮者「飯森範親」と  
60年以上の歴史を誇る名門吹奏楽団が融合した精彩かつ豪華な音色

©Atsushi Yokota

指揮：飯森範親（首席客演指揮者）  
演奏：東京佼成ウインドオーケストラ

## 演奏予定曲

風紋／保科 洋

2023年度全日本吹奏楽コンクール課題曲

I. 行進曲「燐めきの朝」／牧野圭吾（第32回朝日作曲賞）

II. ポロネーズとアリア～吹奏楽のために～／宮下秀樹

III. レトロ／天野正道

IV. マーチ「ペガサスの夢」／水口透

アルメニアン・ダンス パート1／アルフレッド・リード

ブリュッセル・レクイエム／ベルト・アッペルモント

©s.yamamoto

2023. **5.27** 土 15:00開演(14:00開場) ザ・ヒロサワ・シティ会館 大ホール  
全席指定 一般／4,500円(友の会 4,000円) 高校生以下／2,800円

※未就学児入場不可 ※高校生以下のチケットをご購入の方に、入場時学生証のご提示をいただく場合がございます。

主催：公益財団法人いばらき文化振興財団 後援：茨城県吹奏楽連盟

会館Webチケットは  
こちら▶



発 売 日

友の会先行予約 2/6(月) 9:00～・一般発売 2/9(木) 10:00～ (電話予約は9:00～受付開始)

チケット取扱い

ザ・ヒロサワ・シティ会館Webチケット／チケットぴあ:Pコード 235152 / e+イープラス: <https://eplus.jp>で検索

お問い合わせ

ザ・ヒロサワ・シティ会館 ☎029-241-1166(電話 9:00～17:00 窓口 10:00～17:00) 〒310-0851 茨城県水戸市千波町東久保697

# Profile



©山岸伸

## 飯森範親 Norichika Iimori, Conductor

桐朋学園大学指揮科にてジャン・フルネ、小澤征爾、秋山和慶、尾高忠明の各氏に師事。卒業後、ベルリン、ミュンヘンに留学。バイエルン国立歌劇場ではヴォルフガング・サヴァリッシュ氏のもと研鑽を積む。94年に東京交響楽団の専属指揮者に就任。以来、モスクワ放送交響楽団特別客演指揮者、広島交響楽団正指揮者を歴任。96年、東京交響楽団のヨーロッパツアーでは「今後、イイモリの名が世界で注目されるであろう」と絶賛された。その後、同楽団とは密接な関係を続け、正指揮者、特別客演指揮者を務めた。03年、NHK交響楽団定期でのマーラー：交響曲第1番は、日本人指揮者として唯一の年間ベスト10コンサートに選出された。

海外ではフランクフルト放響、ケルン放響、チェコ・フィル、プラハ響、モスクワ放響、北西ドイツ・フィル、デュッセルドルフ響、ドルトムント・フィル、バーゼル響、チェコ国立ブルノ・フィル、チェコ国立モラヴィア・フィル、ホノルル響、アルトゥール・ルービンシュタイン・フィルなど世界的なオーケストラに客演を重ね、01年よりドイツ・ヴェルテンベルク・フィルの音楽総監督(GMD)に着任。06年の日本ツアーを成功させるとともに、ベートーヴェン交響曲全集をリリース。同オケとは2017年5月には

ミュンヘンのヘルクレスザールを始めドイツ国内のツアーにて指揮。また、同年9月にはポーランドのオルシティン・フィルのシーズン開幕定期公演を指揮し成功を収めた。06年度芸術選奨文部科学大臣新人賞、06年度中島健蔵音楽賞を受賞。

07年から山形交響楽団の音楽監督に就任、次々と新機軸を打ち出してオーケストラの活動発展と水準の向上に目覚ましい成果を挙げている。08年にはアカデミー賞映画「おくりびと」にも出演するなど、「飯森&山響」コンビのエネルギッシュな活動は大きな注目を集め、2011年には山形県より齋藤茂吉文化賞を受賞。2012年 東京交響楽団との《レスピーギ：交響詩「ローマの松」「ローマの噴水」「ローマの祭り」》はレコード芸術誌特選盤、2015年日本センチュリー交響楽団と収録を行った「マーラー：大地の歌」「ハイドン交響曲集vol.1」はレコード芸術誌特選盤に選出。2016年には世界的に数少ない日本初の「モーツァルト交響曲全集」を山形交響楽団と収録し第55回レコード・アカデミー賞(特別部門 企画・制作)を受賞。また、日本初演となった東京交響楽団定期公演との「ポポーフ作曲交響曲第1番(ライブレコーディング)」は、オクタヴィアレコードよりCD発売され、レコード芸術誌、朝日新聞 for your Collection両特選盤に選出された。

現在、パシフィックフィルハーモニア東京音楽監督、日本センチュリー交響楽団首席指揮者、山形交響楽団桂冠指揮者、いずみシンフォニエッタ大阪常任指揮者、東京佼成ウインドオーケストラ首席客演指揮者、中部フィルハーモニー交響楽団首席客演指揮者。2023年4月より群馬交響楽団常任指揮者に就任予定。

2020年10月、新国立劇場のシーズンオープニング公演であるブリテンのオペラ「夏の夜の夢」を指揮、好評を博し大成功を収めた。

オフィシャル・ホームページ <http://iimori-norichika.com/>



©Atsushi Yokota

## 東京佼成ウインドオーケストラ

Tokyo Kosei Wind Orchestra

1960年5月「佼成吹奏楽団」として発足し、その後1973年に「東京佼成ウインドオーケストラ」へ改称。2022年4月より「一般社団法人東京佼成ウインドオーケストラ」として活動する日本が世界に誇るプロ吹奏楽団。桂冠指揮者にフレデリック・フェネル、正指揮者に大井剛史、特別客演指揮者にトーマス・ザンデルリンク、首席客演指揮者に飯森範親、ポップス・ディレクターに藤野浩一を擁している。

発足以来、吹奏楽も専門性の高い音楽家集団によって演奏され舞台芸術として鑑賞されるべきという考えのもと日本中にその素晴らしさを広めていった。その活動は国内にとどまらず、1989年のヨーロッパツアーを皮切りに、現在までに30都市

45回の海外公演を行い、日本の吹奏楽文化を世界に広めることとなった。現在もわが国の音楽芸術・社会文化の発展に貢献するため演奏活動を主軸とした幅広い活動を行っている。

「定期演奏会」をはじめ、全日本吹奏楽コンクールの課題曲を披露する「課題曲コンサート」、参加型の公演「吹奏楽大作戦」などの自主公演を開催。作曲の委嘱にも積極的でこれまでに49曲もの作品を世に送り出している。近年ではゲーム・アニメ、映画などの音楽を楽しめるコンサートに出演し音楽文化全体の裾野を広げる活動を行っている。また多くのレコーディング、メディアを通じ、吹奏楽文化の向上・普及・発展に尽力している。